



2022年10月25日

各位

会社名 株式会社リョーサン  
 代表者名 代表取締役 社長執行役員  
 稲葉 和彦  
 (コード番号: 8140 東証プライム)  
 問合せ先 執行役員 企画本部長  
 高橋 則彦  
 (TEL: 03-3862-3816)

## 業績予想及び配当予想の修正（上方修正）並びに営業外費用の計上に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日に公表した2023年3月期の業績予想及び配当予想を下記のとおり上方修正いたしましたので、お知らせいたします。また、営業外費用の計上についても、併せてお知らせいたします。

## 記

## 1. 業績予想の修正について

## (1) 2023年3月期第2四半期連結累計期間の連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 134,000	百万円 3,300	百万円 3,200	百万円 2,200	円 93.90
今回修正予想 (B)	167,000	9,000	6,500	4,400	187.81
増減額 (B-A)	+33,000	+5,700	+3,300	+2,200	
増減率 (%)	+24.6	+172.7	+103.1	+100.0	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2022年3月期第2四半期)	124,247	4,097	4,059	2,909	124.17

## (2) 2023年3月期通期連結累計期間の連結業績予想数値の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 265,000	百万円 7,000	百万円 6,800	百万円 4,800	円 204.88
今回修正予想 (B)	300,000	13,000	10,000	7,000	298.79
増減額 (B-A)	+35,000	+6,000	+3,200	+2,200	
増減率 (%)	+13.2	+85.7	+47.1	+45.8	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	272,647	8,857	8,085	5,359	228.75

### (3) 修正の理由

2023年3月期第2四半期連結累計期間は、前広の商材確保で市場ニーズを取り込み、幅広い分野において販売が伸長したことに加え、円安の寄与もあり、売上高は1,670億円（増減率+24.6%）となりました。営業利益は増収効果と販売管理費の抑制運用の結果、90億円（増減率+172.7%）となりました。経常利益は営業外費用に為替差損を計上するものの、65億円（増減率+103.1%）。親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては44億円（同率+100.0%）となりました。

通期業績予想につきましても、マクロ環境に不透明感の高まりが見られるものの、引き続き一定程度の販売伸長を見込んでおり、売上高及び全ての利益項目において前回発表予想を上方修正することといたしました。

## 2. 配当予想の修正について

### (1) 配当予想の修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年5月13日発表)	円 銭 —	円 銭 50.00	円 銭 —	円 銭 50.00	円 銭 100.00
今回修正予想	—	75.00	—	75.00	150.00
当期実績	—				
前期実績 (2022年3月期)	—	50.00	—	70.00	120.00

### (2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要政策の一つと認識すると共に、1株当たり当期純利益の向上に努め、配当につきましては、連結配当性向50%を目途とすることを基本方針としています。

この方針に基づき、2023年3月期の第2四半期期末配当予想及び期末配当予想につきましては、各々前回予想の1株当たり50円から25円増配し、75円とすることにいたしました。年間配当金は150円となる予定です。

## 3. 営業外費用の計上について

2023年3月期第2四半期連結累計期間において、営業外費用（為替差損）23億87百万円を計上いたします。これは、外貨建て売上への為替リスク対応の結果、当社グループが保有する外貨建資産・負債の評価替えとして発生したものです。なお、この金額は2022年9月末時点のものであり、今後の為替相場の状況により、この金額は変動いたします。

(注) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上